

令和7年度 学校夢づくりプロジェクト



【学校企画型】

未来へつなぐ ～中央大津祭～

中央小学校

中央学区の地域の最大の特徴である大津祭に目を向け、「未来へつなぐ～中央大津祭～」というテーマで、行きたくなる学校づくり委員会が実行委員となり、取り組みを進めました。天孫神社の名誉宮司である滋賀様から大津祭についてのお話を聞かせていただいたり、郭巨山保存会の皆さんにお囃子の生演奏を聴かせていただいたりする中で、子どもたちは大津祭という地域の文化に親しみました。また、地域の多くの皆様の見守りの中、実際に建てられた13基の曳山をたてわり班で回りながらスタンプラリーを楽しみました。



自分たちの地域に対する愛着と誇りを持ち、友だちとの交流を深めながら、心豊かに生きていく力を育んでいきたいと考え、大津祭曳山責任者会や学校運営協議会の方をはじめ、保護者、地域の方々の協力をいただきながら、取り組みを進めました。

①天孫神社の名誉宮司さんのお話

委員会の時間に、大津祭についてのお話をきかせていただきました。子どもたちからの質問にも丁寧に答えていただき、子どもたちにとって貴重な学びの場となりました。

②郭巨山保存会の方によるお囃子の生演奏

大津祭のお囃子に参加する本校児童2人も、保存会の方々と一緒に演奏を披露し、お囃子の演奏で体育館が一時にお祭りの空気に包まれました。隣接の大津幼稚園の子どもたちや保護者の方も聴きに来られ、地域に受け継がれてきた大切な文化を肌で味わうことができました。

③曳山スタンプラリー

大津祭の巡行路を3つのコースに分け、たてわり班でスタンプラリーをしながら曳山を回りました。曳山にちなんだクイズに答える場もあり、子どもたちは楽しみながら曳山や大津祭のことを学ぶことができました。クイズに答えた後はオリジナルスタンプを嬉しそうに押していました。